

# 危ない！仁淀川河口でシラスウナギ 採捕者の漂流事故多発！

## 漂流事故の事例

①令和5年1月24日

シラスウナギを採捕をしていた1名が、移動中に川の流れにより沖へと流され、巡視艇に救助されました。

②令和5年2月9日

海中に入りシラスウナギを採捕していた2名が引き潮に流され、目撃者から連絡を受けた船舶に救助されました。

③令和5年2月22日

海中に入りシラスウナギを採捕していた5名が引き潮に流され、巡視艇に救助されました。

⇒ いずれも大潮等の干満の差が激しい日の転潮（満潮⇒干潮）時に発生しています。

## 注意事項

- 大潮の河口域は満潮後に流速が増加！
- 夜間は海面が暗く潮の状況が分かりにくい！
- 救命胴衣や携帯電話など安全装備を忘れずに！
- 気象、海象、潮汐をチェック！

## 118番へ早期通報

事故発生時は、海上保安庁への緊急通報ダイヤル118番へ早期に通報下さい。事故位置が特定され、早期発見につながります。

⇒ 通報時は、GPS機能を「ON」に！！

